

# 「もしも」の時のために。 防災倉庫ネオポートが ご提案する新しい備え。

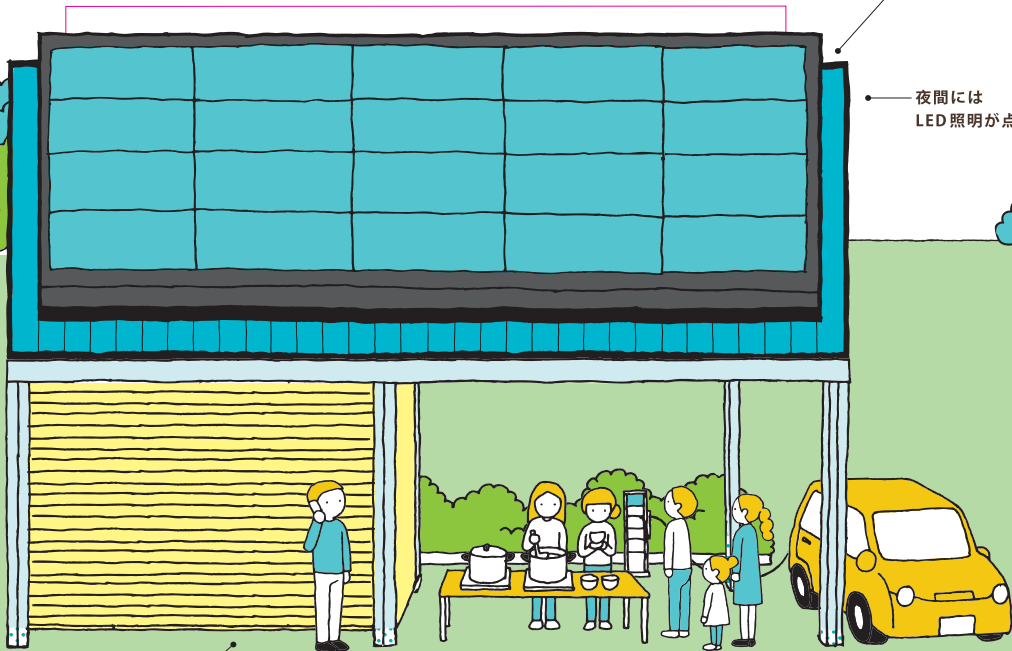
災害時、万が一停電しても、24時間いつでも電気が使える。

それが、太陽光発電システムと蓄電システムを  
搭載した防災倉庫「ネオポート」。自家発電ができ、  
余った電力を蓄電池に貯められるので、あかりが灯せ、  
IH調理器(100V)なども使える、心強い防災活動拠点となります。

太陽光発電システムで  
昼間の電気がまかなえます。

屋根と倉庫床材には高い耐久性を誇り  
サビにも強いガルバリウム鋼板を使用。  
また、高級感あふれるスパンタイプの  
外壁材には高耐食GLカラー鋼板を使用。

夜間には  
LED照明が点灯。



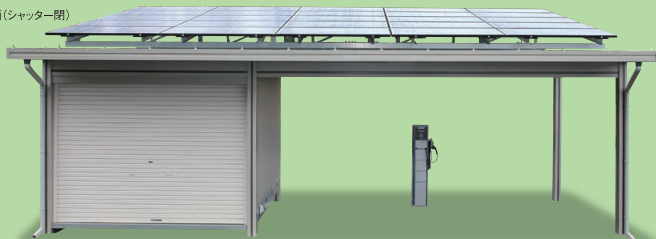
収納力抜群の大型防災倉庫。  
(標準タイプ: 2.2坪~3.6坪)  
開口部は災害時の作業効率を考え  
全開にできるシャッター式を採用。

停電時でも蓄電システムが  
あるので倉庫側面の  
コンセントで、携帯  
電話の充電が可能。

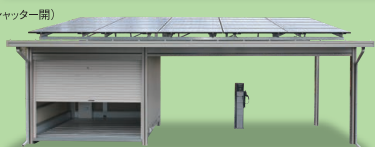
EV充電用  
コンセントを利用し、  
EV車の充電拠点に。  
(停電時は使用できません)

## 【ポート部分】

正面(シャッター閉)



正面(シャッター開)



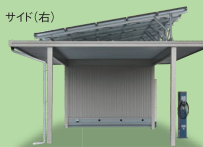
バック



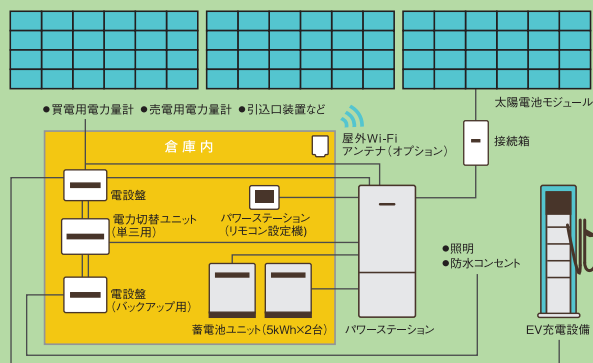
サイド(左)



サイド(右)



## 【システム図】



## 【非常時用機器の使用例】(蓄電容量:10kWh使用の場合)

項目	インターネット使用	テレビ	業務・事務	夜間照明	冷蔵庫	携帯電話	プリンタ*1
	ルータ	液晶テレビ	ノートパソコン	ダウンライト	470L 5ドア	フル充電	複合機
概要							
平均消費電力(W)	9.6	55	65	11.7	93	4*2	1,500
使用台数	1	1	1	20	1	90*3	1
使用時間	12	12	12	12	12	6	1
消費電力量(kWh)	0.12	0.66	0.78	2.80	1.12	0.36	1.50

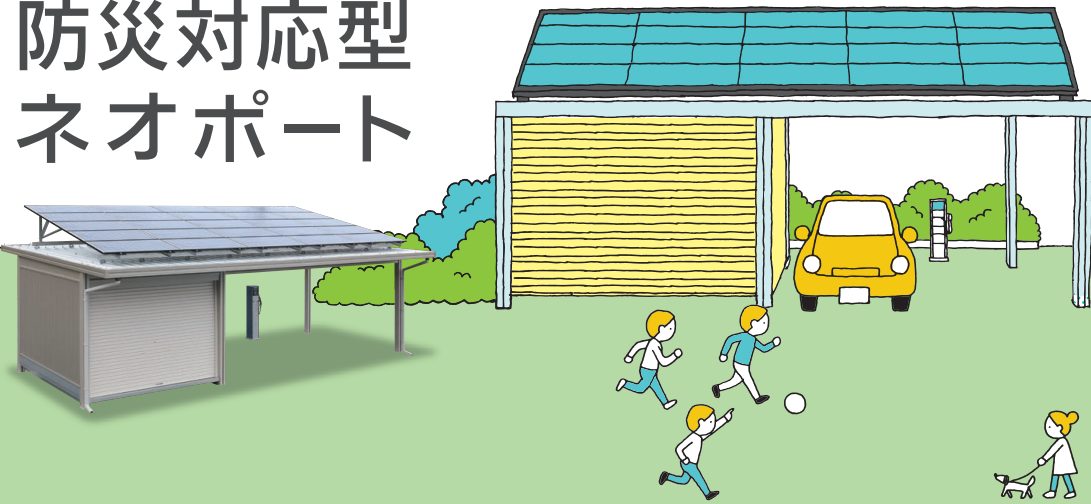
\*1.本機はUPS(無停電電源装置)ではありません。複合機やプリンタは通信中に停電すると故障する場合があります。接続される機器の仕様をご確認の上、必要に応じてUPSと組み合わせてください。 \*2.充電2Wでフル充電に2時間。 \*3.一度に30台をフル充電し、3回(2時間×3回=6時間)繰り返します。

## 【その他の設備】

- ダブルコンセント:4個(倉庫内) ●防水コンセント:2個(倉庫外)
- 省エネLED照明:1台(倉庫内)・2台(ひさし下) ●屋外Wi-Fiアンテナ(オプション対応)

防災倉庫をもっと充実した備えに。

# 防災対応型 ネオポート



## ■ ネオポート

設置場所	積雪30cm地域・積雪60cm地域・積雪100cm地域	
準拠基準	建築基準法、同施行令、告示等	
	日本建築学会「鋼構造設計規準 許容応力度設計法」	
	日本建築学会「軽鋼構造設計施工指針・同解説」他	
	JIS C 8955-2011「太陽電池アレイ支持物設計標準」	
平成24年建築学会中国支部論文「太陽電池アレイ用架台における軽鋼構造部材の耐力特性に関する研究」広島大学の共同研究		
建物種別	自動車庫・倉庫	
構造種別	鉄骨造平屋建て	
建築面積	積雪30cm : 1台用=16.7m <sup>2</sup> ・2台用=26.7m <sup>2</sup>	
	積雪60cm : 1台用=16.7m <sup>2</sup> ・2台用=26.7m <sup>2</sup>	
	積雪100cm : 1台用=23.3m <sup>2</sup> ・2台用=36.5m <sup>2</sup>	
設計荷重等	基準風速	建設省告示第1454号により Vw=38m/s
	地表面相度区分	Ⅲ
	算定高さ	H=5m
	風力係数	車庫用 正圧 Cw=0.60 負圧 Cw=1.00
		架台用 正圧 Cw=0.785 負圧 Cw=0.95
	速度圧	q=1035N/m <sup>2</sup> 106kg/m <sup>2</sup>
		速度圧の低減
	風力係数	正圧 Cw=1.86 負圧 Cw=4.00
		速度圧
	積雪荷重	積雪深さ: 30cm・60cm・100cm
設計用水平積雪: 1.0		
地震荷重	長期: 50kN/m <sup>2</sup> 短期: 100kN/m <sup>2</sup>	
	SZAH400 (溶融 5% アルミ亜鉛合金めっき鋼板)	
構造材料	建築基準法第37条1項2号の国土交通大臣の指定建築材料の認定取得	
	(財)日本建築センターにてHDZ55より優れているとの審査証明を取得	
屋根折板	ガルバリウム鋼板 JIS G 3321 SGLCC H=88 t=0.6mm 倒き幅=600	
倉庫	ガルバリウムカラー鋼板 JIS G 3322 CGLCC ガルバリウム鋼板 JIS G 3321 SGLCC	
ボルト類	太陽光架台用ボルト: M10x30L SUS304 ネオポート用ボルト: M8x25L SUS304 タイトフレーム用ボルト: M6x20L SUS304	
基礎	Fc=18zN/mm <sup>2</sup> 無筋コンクリート タイトフレーム: 亜鉛めっき鋼板 t=2.3mm けらば、鼻隠し: ガルバリウムカラー鋼板 JIS G 3322 CGLCC 軒とい: SUS304 JIS G 3320 カラーステンレス 縦とい: 硬質塩化ビニル樹脂	
その他		

## ■ 太陽電池モジュール

外形図	
メーカー	パナソニック
品名	太陽光パネルHIT
モジュール変換効率※1	18.7%
公称最大出力 (Pmax)※2	240W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	43.0V
公称最大出力動作電流 (Imp)	5.59A
公称開放電圧 (Voc)	52.7V
公称短絡電流 (Isc)	6.00A
外形寸法	幅1580×奥行812×高さ35 (mm)
質量	14kg
ケーブル長	1020mm
風圧荷重※3	3100Pa
積雪荷重※3	2400Pa/4500Pa (スプーサー使用時)
計画出力	6.0kW (5段5列25枚)
設置角度	10°
設置方向	横置き
固定種別	ボルト止め

## ■ パワーステーション

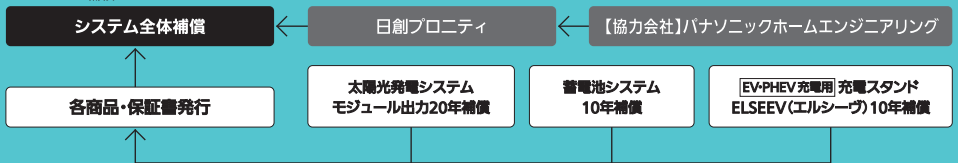
品名	産業用パワーステーション (5.5kW) (屋側用) (自立出力: 単相3線用・3.0kVA)
耐障害仕様	10kWh対応
蓄電容量	10kWh対応
系統入出力電圧	AC 202V (単相3線式)
(系統連系時) 定格出力電力	5.5kW
(系統連系時) 蓄電池からの最大出力は4.0kW、太陽電池の最大出力は5.5kW	
(停電時) 最大出力電力	3.0kVA (自立運転時)
使用環境条件	[設置場所] 屋側 [温度] -20℃~40℃ (直射日光が当たらないこと) [最大許容湿度] 90% (ただし結露無きこと)
塗装色	2.5Y9/1
外形寸法	幅630×奥行250×高さ1700 (mm)
質量	約103kg

## ■ リチウムイオン蓄電池ユニット

品名	リチウムイオン蓄電池ユニット
定格容量	5kWh
充電時間	約4時間※4
外形寸法	幅450×奥行156×高さ600 (mm)
質量	約60kg

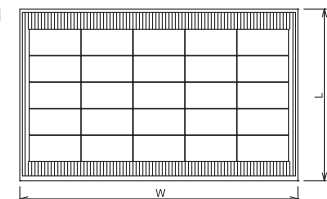
※1.太陽電池モジュールの変換効率(%)は、モジュール公称最大出力(W)×100の計算式を用いて算出  
モジュール面積(m<sup>2</sup>)×1,000W/m<sup>2</sup>  
※2.公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m<sup>2</sup>、モジュール温度25℃での値  
です。※3.風圧荷重と積雪荷重は社内基準によります。※4.蓄電池の使用条件、環境により異なります。

## ■ システムの補償

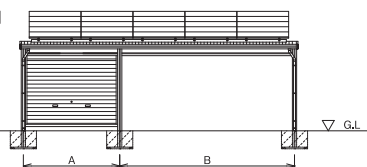


## 【 寸法図 】

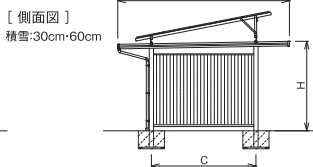
[ 平面図 ]



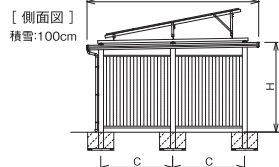
[ 正面図 ]



[ 側面図 ]



[ 側面図 ]



仕様	幅(W)mm	奥行き(L)mm	高さ(H)mm	ピッチ(A)mm	ピッチ(B)mm	ピッチ(C)mm
積雪 30cm	1台+倉庫	5,510	5,255	2,740	2,500	2,800, 3,200
	2台+倉庫	8,510	5,255	2,740	2,950	5,350, 3,200
積雪 60cm	1台+倉庫	5,530	5,255	2,740	2,500	2,800, 3,200
	2台+倉庫	8,530	5,255	2,740	2,950	5,350, 3,200
積雪 100cm	1台+倉庫	5,530	5,255	2,740	2,500	2,800, 2,200
	2台+倉庫	8,530	5,255	2,740	2,950	5,350, 2,200

## 【 使用素材 】

**溶融亜鉛-5%**  
**アルミニウム合金めっき鋼板**

溶接性阻害元素が少なく、加工のクラックが少ないため、優れた溶接性と加工部の耐食性を持ちます。切断面の耐食性を維持し、パンチング材などへの適用が可能。さらにJIS製品であるため、公共工事仕様書への対応も可能です。(JIS G3317該当商品)